

「関西のインフラ強化を進める会」開催報告

(一社)近畿建設協会

近畿建設協会では公益事業の一環として、第24回委員会「関西のインフラ強化を進める会」を2025年4月22日に大阪キャッスルホテルにおいて開催しました。今回は、和歌山市長 尾花 氏、奈良県 前川上村長 栗山 氏に、「連携から共創へ」、「水源地の村づくり」をテーマに、地域の再生や産業振興に向けた取り組み、現状の課題等についてご講演いただきました。また、当日は、大分県知事 佐藤 樹一郎 氏がオンラインで参加されました。

委員名簿 (R7.4.1時点)

委員長	小林 潔司	京都大学経営管理大学院 特任教授
委員	池田 豊人	香川県 知事・(公社)土木学会 理事
委員	井戸 智樹	(一社)世界文化遺産地域連携会議 世話役
委員	井上 智夫	西日本旅客鉄道(株) 建設工事事務 技術顧問
委員	岩城 宏幸	近畿運輸局長
委員	植田 雅俊	阪神高速道路(株) 取締役兼執行役員
委員	上村 多恵子	京南倉庫(株) 代表取締役社長
委員	小河 保之	(株)URリネージュ 西日本支社 参与
委員	神田 彰	(公社)関西経済連合会 理事
委員	後藤 貞二	西日本高速道路(株) 代表取締役専務執行役員
委員	小林 知宏	近畿地方整備局 副局長(港湾)
委員	佐藤 樹一郎	大分県 知事
委員	佐藤 道彦	大阪公立大学大学院 都市経営研究科 実務型専任教授
委員	清水 喜代志	西日本旅客鉄道(株) 建設工事事務 技術顧問
委員	正司 健一	国立大学法人神戸大学 名誉教授
委員	田井東 一宏	産経新聞大阪本社 事業開発室長
委員	多田 稔子	(一社)田辺市熊野ツーリズムビューロー 会長
委員	田中 清剛	(公社)2025年日本国際博覧会協会 副事務総長
委員	土井 典	関西広域連合 本部事務局長
委員	東川 直正	(公社)2025年日本国際博覧会協会 副事務総長
委員	橋爪 紳也	大阪公立大学研究推進機構 特別教授
委員	長谷川 朋弘	近畿地方整備局長
委員	藤本 貴也	JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会 委員長
委員	森岡 武一	大阪府 副知事
委員	山田 忠史	京都大学経営管理大学院 教授
委員	若林 陽介	公益社団法人 全日本トラック協会 理事長
事務局	谷本 光司	(一社)近畿建設協会 理事長
事務局	山林 佳弘	(一社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部長



第24回委員会 議事次第

- ◆挨拶 大分県知事 佐藤 樹一郎 氏
- ◆基調講演 I 「連携から共創へ」
和歌山市長 尾花 正啓 氏
- ◆基調講演 II
「水源地の村づくり～都市にはない豊かな暮らしを築くために～」
奈良県 前川上村長 栗山 忠昭 氏
- ◆提言説明
(一社)建設コンサルタンツ協会近畿支部 提言2024
提言推進WG委員長 藤村 一雄 氏

第25回委員会「関西のインフラ強化を進める会」

日時：2025年9月16日(火) 17:00～19:00

場所：大阪キャッスルホテル7F

関西のインフラ強化を進める会

地域再生などテーマ

尾花和歌山市長らが講演



講演する尾花市長

国や自治体、経済界、学識者ら関西の産学官が集まり、経済活動や防災・減災対策、観光振興に欠かせないインフラ整備を考える「関西のインフラ強化を進める会」（委員長・小林潔司京都大学経営管理大学院特任教授）は22日、大阪市内で第24回会合を開いた。尾花正啓和歌山市長と前奈良県川上村長の栗山忠昭氏が地域再生などをテーマに講演した。

「連携から共創へ」をキ

ーワードに講演した尾花市長は、和歌山市の人口やまちなかの衰退など現状を説明した上で、まちなか再生に向け実施した大学誘致と公共施設再編、公共空間確保、リノベーションの取り組みを紹介。「看護師など医療系人材が不足しているため、県外への人材流出を防ぐ」と医療系の大学誘致に取り組んだ。国土交通省の空き家対策総合支援事業を活用することで初期投資が抑えられ、当初3大学の誘致が5大学にまで増加した。学生の地域活動への参加など、学生がいるだけで社会の力になっている」と強調した。

続けて尾花市長は市民会館の移転整備やPark PFI（公募設置管理制度）を活用した整備、空き店舗

活用など住民主体のまちづくりに触れ、「『何をやってアカン』から『よっしゃ、やろか』に変わるなど、市民が一緒にまちづくりに取り組む機運が高まり、人口減少のスピードも緩まった」と話した。最後に「この流れが絶えないように、時間軸を見ながらインフラ整備でフォローしていく。新たな『カタチ』を見いだしていくことが活性化につながる」と締めくくった。

この後、栗山氏が「水源地の村づくり」都市にはない豊かな暮らしを築くために」を講演し、建設コンサルタンツ協会近畿支部の提言推進ワーキンググループ委員長の藤村一雄氏は同支部がまとめた提言2024の概要を説明した。